

結果報告

大会名	平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会				
競技日	12月25日(日)	試合番号		回戦	決勝戦
種別	男子 女子	会場	伊弉諾八王子・ 駒沢体育館		
Aチーム			Bチーム		
北國銀行			オムロン		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	13	前半	12	28	
	11	後半	12		
	1	第1延長(前半)	2		
	0	第1延長(後半)	2		
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名

島岡 希

今大会連覇を狙う北國銀行と、昨年のリベンジを目指すオムロン。昨年同様のマッチアップとなった女子ファイナル。立ち上がり、オムロン4番吉田のロングシュートで勢いにのりオムロンが4-1とリードを広げる。北國銀行は10番後藤のポストプレー、鯨場・田邊の両サイドの得点で点差を詰めるが、オムロンGK山中の好セーブもあり前半20分で8-6となる。残り10分、オムロンは退場者をだすものの、固いDFで無失点で乗り切るなど流れを渡さない。両チームとも一進一退の攻防が続くが、北國銀行2番田邊の得点で北國銀行が巻き返し、12-13北國銀行リードで前半を折り返した。

後半開始直後、前半の勢いをそのままに北國銀行14番河田の3連続得点でさらに流れにのる北國銀行。一方オムロンも11番石井を投入してから、9番永田にボールを集め点差を縮め、10分には同点に追いつく。15分、北國銀行4番角南の速攻・サイドシュートの連取で北國銀行がリードを奪うも、オムロンも9番永田の体を張ったプレーで、チームを鼓舞し残り2分で同点に追いつき、延長戦に持ち込んだ。第1延長、オムロン17番東濱のカットインで先取するも、北國銀行も14番河田の7mスローで反撃する。オムロンの1点リードで延長前半を折り返すと、始まった後半、オムロン17番・東濱のロング、そして13番勝連のサイドシュートでオムロンが2得点し、オムロンが28-25で勝利し、昨年のリベンジを果たし優勝した。